

## 青森市指定管理者選定評価委員会審査結果

### 1 対象施設

- (1) 施設名 青森市小牧野遺跡保護センター及び青森市小牧野遺跡観察施設  
 (2) 所在地 青森市大字野沢字沢部 1 0 8 番地 3 及び青森市大字野沢字小牧野 4 1 番地

### 2 選定方法

#### (1) 選定基準及び配点

項目	選定基準	配点
1 管理運営全般について (30 点)		
a. 管理運営方針	・管理運営方針が施設の設置目的に合致しているか ・市の求めに柔軟に対応できるか	10 点
b. 同種の施設管理業務の実績	・同種の施設管理業務の実績があるか	5 点
c. 地域や関係団体との連携	・交流、協力に対し積極的か ・具体性があるか	5 点
d. 財務の健全性	・団体の財務状況は良好か	10 点
2 管理について (55 点)		
a. 地元雇用への配慮	・市内在住者の雇用について配慮があるか	5 点
b. 職員等の配置計画	・職員の適正配置がなされているか ・遺跡の保存・活用に関する知識や経験を有する者が常時 1 名以上配置されているか	5 点
c. 職員の雇用・労働条件について	・職員の雇用・労働条件の向上に努めているか	5 点
d. 職員等の研修計画	・職員の育成に方向性があるか ・職員研修の内容及び回数は適切か	5 点
e. 施設管理計画	・管理保守点検業務が適切に行われているか	10 点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	・的確な対応であるか ・事故防止に向けて取り組んでいるか	5 点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	・職員への個人情報保護の周知方法が適切か ・具体的な保護策を講じ、内容が適切か	5 点
h. 環境保全、負荷低減への取組	・職員への環境保全の周知方法が適切か ・具体的な取組案があり、内容が適切か	5 点
i. 福祉に関する取組	・障がい者等への対応は適切か ・障がい者の雇用に取り組んでいるか	5 点
j. 小牧野遺跡の保存管理に関する取組	・世界遺産としての遺跡の保存管理を適切に行うことができるか。	5 点
3 運営について (40 点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	・平等な利用確保の方針は明確か	5 点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	・要望を運営に反映する工夫がされているか ・現実的な手法であるか	5 点
c. サービス向上の対策	・利用者に対するサービス向上が見込まれるか ・苦情処理の体制は明確か ・定期的な自己評価を行うか	10 点
d. 遺跡保護の啓発に資する業務の実施計画	・遺跡保護施設等の利用者への解説に関する取組が適切かつ効果的な内容であるか(d-1:10 点) ・必須事業（イベント・企画展等）及び自主事業の実施計画が適切かつ具体的な内容であるか(d-2:10 点)	20 点
4 応募団体について (5 点)		
本店の所在地	・市内に本店を有する者であるか (共同企業体の場合は構成員に市内に本店を有する者が含まれているか)	5 点

5 効率性について (30点)		
収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容に対する経費の額が妥当であるか</li> <li>・経費の縮減等に係る方策が工夫されているか</li> </ul>	30点

(2) 個別項目採点基準 (※「1-d 財務の健全性」、「4 応募団体について」、「5 効率性について」を除く)

配点	
10点	
5点	

■ 「1-d 財務の健全性」の採点基準

① 当期利益 (5点満点) (標準例)

区分	3年ともマイナス	2年間マイナス (1年間プラス)	1年間マイナス (2年間プラス)	3年ともプラス
点数	0	1	3	5

② 利益剰余金 (5点満点) (標準例)

区分	3年ともマイナス	2年間マイナス (1年間プラス)	1年間マイナス (2年間プラス)	3年ともプラス
点数	0	1	3	5

指定期間中における指定管理団体の経営状況悪化等を理由とした辞退を未然に防ぎ、安定的に管理運営を行うことができる候補者を選定する観点から、直近の3事業年度に一度でも債務超過(貸借対照表において純資産の部の合計額がマイナス)の状態がある団体については応募資格がないものとします。

また、直近の事業年度において利益剰余金(当期利益の積み上げ)がマイナスの場合は、審査の結果失格とする場合があります。

■ 「5 効率性について」の採点基準

効率性についての点数 = {①基本点+経費縮減の配点 (②経費縮減率×③1%あたりの配点)}  
×④管理運営全体(効率性の項目を除いた全項目)の獲得点の割合

① 基本点 = (配点/2)

② 経費縮減率 = {1 - (指定管理料提案額/指定管理料基準額)} × 100

③ 1%あたりの配点 = {(配点/2)/20}

④ 管理運営全体の獲得点の割合 = {管理運営全体の獲得点 / (管理運営全体の配点/2)}

<参考>基本点+経費縮減の配点について {①+ (②×③)}

経費縮減率 (%)	20	15	10	5	0
基本点+経費縮減の配点 {①+ (②×③)}	30	26.25	22.5	18.75	15

- ・経費縮減率は最大20%とします。
- ・1%縮減で、基本点に0.75点加算され、最大30点となります。
- ・得点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点第3位を四捨五入します。
- ・指定管理料基準額は上限額であることから提案額が指定管理料基準額を上回る場合は失格となります。

○最低基準点について

【公募の場合】

最低基準点の設定について、業務の質を一定以上に維持する観点から、

- ・選定基準項目のうち「4 応募団体について」及び「5 効率性について」を除き、
- ・選定基準項目のうち「1-d 財務の健全性」における配点のうち50%に当たる点数と、
- ・それ以外の選定基準項目をすべて「普通」とした点数

の合計74点を最低基準点とし、応募者の合計得点がこれに満たない場合は失格となります。

(3) 青森市指定管理者選定評価委員会委員

委員長	太田直樹	企画部次長
副委員長	工藤拓実	総務部次長
委員	小松原 聡	青森中央学院大学教授
委員	西村晴夫	東北税理士会青森支部税理士
委員	柴田一史	環境部次長
委員	船橋正明	経済部次長
委員	櫻田文明	都市整備部次長

(4) 青森市指定管理者選定評価委員会開催日 令和6年10月9日(水)

3 応募団体名 一般社団法人小牧野遺跡保存活用協議会

#### 4 審査結果

項目	配点	候補者
1 管理運営全般について (30点)		
a. 管理運営方針	10点	8.29点
b. 同種の施設管理業務の実績	5点	5.00点
c. 地域や関係団体との連携	5点	4.00点
d. 財務の健全性	10点	10.00点
2 管理について (55点)		
a. 地元雇用への配慮	5点	4.50点
b. 職員等の配置計画	5点	3.86点
c. 職員の雇用・労働条件について	5点	3.14点
d. 職員等の研修計画	5点	3.86点
e. 施設管理計画	10点	7.14点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	5点	4.00点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	5点	3.57点
h. 環境保全、負荷低減への取組	5点	3.86点
i. 福祉に関する取組	5点	3.14点
j. 小牧野遺跡の保存管理に関する取組	5点	4.14点
3 運営について (40点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	5点	4.00点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	5点	3.71点
c. サービス向上の対策	10点	7.43点
d. 遺跡保護の啓発に資する業務の実施	20点	14.28点
4 応募団体について (5点)		
本店の所在地	5点	5.00点
5 効率性について (30点)		
収支計画	30点	23.75点
合計点	160点	126.67点
最低基準点	—	97.92点

#### 5 指定管理者候補者

- (1) 名称 一般社団法人小牧野遺跡保存活用協議会  
(2) 住所 青森市大字野沢字沢部108番地3  
(3) 代表者 代表理事 竹中 富之

6 指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで(5年間)

#### 7 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた点数(97.92点)が最低基準点(74点)以上を獲得していること。